

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和2年度 法人（本部）事業報告書

1. 全体概況

平成11年に設立以来22年が経過し、JAいずも福祉会の5施設がともに情報共有しながら、地域に認められ開かれた施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすとともに、地域に根ざした福祉施設運営に取り組ましました。令和2年度も新規事業者の進出や、既存事業者の施設拡充等激化する中、研修等によるサービスの向上、職員の各種資格取得、経費の節減等に取り組ましました。

また、全国的な「新型コロナウイルス感染拡大」に対しては、その防止対策の強化・徹底を図り、利用者・職員・施設の安全を確保しながら、社会福祉法人としての責務を果たすとともに、地域・利用者の^{ふたぐ}負託に応える事業展開に努めましました。

サービス活動増減差額は、3月末決算で前年比2,496万円増加しました。ただ数年前に比べて、競合事業所の増加、通所介護事業（湖陵・大社）の低迷施設による介護保険事業収益の減少、減価償却費の増加が大きく影響しています。今後、事業の進捗に力点を置き進めて行きます。また、魅力ある職場環境づくりによる人材確保と、引き続き研修等を通じた職員の資質向上への取り組みが重要と考えています。

事業実績 前年同期対比（3月末）

（単位：千円、％）

| 科目 | R3年3月末 | R2年3月末 | 前年同期増減 | 前年対比 |
|-------------------|---------|---------|--------|-------|
| 利用者数（人） | 82,434 | 82,838 | -404 | 99.5 |
| サービス活動収益(A) | 666,897 | 651,002 | 15,895 | 102.4 |
| サービス活動費用(B) | 632,433 | 641,500 | -9,067 | 98.5 |
| サービス活動増減差額(A)-(B) | 34,463 | 9,501 | 24,962 | 362.7 |
| 当期活動増減差額 | 34,146 | 9,408 | 24,738 | 362.9 |

2. 主な事業実施事項

- ① 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び情報開示の徹底
- ② 人事労務の管理及び運営に関する調査研究
- ③ 地域内社会福祉法人およびボランティア組織との連携
- ④ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化
- ⑤ 出雲市南部福祉センターを出雲市からの譲受に向けての取り組み
- ⑥ 役職員の資質の向上
- ⑦ 職員研修の実施（コロナ禍で実施が厳しかった）
- ⑧ 教育広報活動
- ⑨ 令和2年度コロナ対策により利用者・職員の休みについて（報告 No5）

3. 事業実施内容

① 役員会の開催

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の定款の定めるところにより、理事会・評議員会・監事会を開催しました。

理事会 年 7回（内、書面決議1回）

評議員会 年 5回（内、書面決議2回）

監事会 年 9回（理事会・監査）（監事研修1回）

② 施設長会の開催（20回開催）

施設長会議を定期的に開催し、情報交換、運営に当たっての月次決算協議を行い、事業所間の連携強化を図りました。また、新型コロナウイルス感染防止対策にかかる協議を行いました。

③ 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び体制整備、法人の組織強化及び体制整備を随時行いました。

④ 社会福祉施設の運営に関する調査研究および運営の充実

運営計画・入所者の処遇等施設における運営管理の為の調査研究を行いました。

⑤ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の目的達成のための情報の交換および収集を行うために、関係機関（市、社会福祉協議会等）・諸団体と施設との連絡調整はコロナの関係で中止。

⑥ 役職員の資質の向上

施設運営をより効果的に発展させるため、役職員の連携と資質向上を目的とした内部研修の充実を図り、各種研究会に積極的な参加予定でしたが中止になりました。

事業ごとの各種研修も中止、施設内教育研修は規模を縮小し開催、法人全体研修会第1回は令和3年2月26日に規模を縮小し実施しました。

第1回が「高齢・機能障害に対する運動療法」

「コンプライアンス」について、コロナ対策を実施し研修を実施しました。

（各施設の研修内容は、施設報告書に記載。）

更に、施設研修に適宜可能な施設より参加いたしました。

⑦ 教育広報活動

全国経営協「情報公開ページ、JAしまね出雲地区本部ホームページ」への公開を行い、各施設閲覧資料設置をしました。

⑧ 地域およびボランティア組織との連携・支援

地元地域の「ボランティア組織の方」や「やすらぎ会」等の組織との結びつきを強化し、交流の促進により利用者への福祉サービスの向上と施設の環境整備に努めましたが、コロナ禍で交流は厳しかった。

⑨ 職員の登用実施

正職員（A）への登用試験を令和2年12月に実施しました。

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和2年度 清遊館事業報告書

1. 全体概況

平成16年度より、地域に認められ開かれた福祉施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため社会福祉法人「JAいずも福祉会」は組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすと共に地域に根ざした福祉施設の運営に取り組んできましたが、市よりJAいずもが委託されている、特定高齢者対象とした「総合型介護予防通所事業」を参加者減少により、平成25年度から中止されることになった。

公益的な地域社会福祉活動利用を中心に、出雲市社会福祉協議会など利用促進要請をいたしました。社協としての利用事業は無く、平成26年3月27日の評議員会、理事会に於いて、平成26年度より清遊館運営を休止しています。

また、令和2年度年間の保全管理費についても、圧縮に努め147千円の費用となりました。尚、国及び県へ取り壊し許可申請を行っています。充実残高を考慮しながら取り壊し時期を決定します。

2. 主な事業実施事項

- ① 研修会等への貸出し。 無し

3. 事業実施内容

- ① 地域団体、研修会等への貸出し。 無し

みどりの郷出雲・令和2年度 事業報告書

1 事業全体概況

令和3年3月末で出雲市の指定管理(5年間、H28.4～R3.3)を終え、4月に南部福祉センターを出雲市から譲受いたします。

今年度は新型コロナウイルスの流行を心配されましたが、職員間で協力し合いながら感染予防対策を徹底しました。

ただ、行事やイベントの縮小しなければならなくなった為、地域へのイベントの参加や研修会への参加は難しい状況でした。

事業面では冬場に寒波の関係で影響がありましたが、一年を通すと訪問サービス以外は良好でした。

1) 通所介護事業

1～2月にかけて雪の関係で地域的に利用される方が減りましたが、一年を通して収益が増加傾向にあります。

季節によつての増減が少しでも差が出ないような対策を今後検討していきたいと思つています。

2) 訪問介護事業

訪問介護事業は前年より減少となっています。

施設の増加や職員体制の関係から新たな新規の利用者を確保するのは難しい状況にあります。

居宅介護支援事業所への事業所訪問により各ケアマネジャーへの顔つなぎを行つていき、少しでも利用される方が増えるようにしていきます。

3) 短期入所生活介護事業

年度当初は、事業進捗が厳しい状態でしたが、夏場以降、順調に推移し前年比・計画比増で終わりました。施設内でインフルエンザの流行もなく、結果 収入が大きく増加しました。

4) 居宅支援事業

居宅支援事業は順調な回復傾向にあります。

1～2月は特定事業所加算Ⅲから外れましたが3月から3人体制に戻り再度取得しています。

5) 厨房

地元の食材を中心に献立を行ないました。その他は通常通りでした。

6) その他(指定管理等)

指定管理業務は特段問題もない年でした。

2 部署別事業実績前年同期対比(3月末)

単位(千円、%)

| 部署 年度 | 令和2年度3月末 | | | 令和元年度3月末 | | | 利用者数 | | 収入 | |
|------------|----------|---------|---------|----------|---------|---------|-------|--------|--------|--------|
| | 利用者数 | 1日平均利用数 | 収入 | 利用者数 | 1日平均利用数 | 収入 | 前年増減 | 前年対比 | 前年増減 | 前年対比 |
| 通所介護 | 8,589 | 23.7 | 86,185 | 8,383 | 23.1 | 83,231 | 206 | 102.5% | 2,954 | 103.5% |
| 短期入所 | 6,657 | 18.3 | 76,776 | 6,419 | 17.6 | 74,944 | 238 | 103.7% | 1,832 | 102.4% |
| 居宅支援 | 1,028.0 | 2.8 | 14,500 | 988.5 | 3.2 | 14,428 | 39.5 | 104.0% | 72 | 100.5% |
| 訪問介護 | 6,055 | 16.7 | 19,952 | 6,064 | 16.7 | 22,177 | -9 | 99.9% | -2,225 | 90.0% |
| 合計 | 22,329.0 | | 197,413 | 21,854.5 | | 194,781 | 474.5 | 102.2% | 2,632 | 101.4% |
| サービス活動増減差額 | | | 21,340 | | | 17,437 | | | 3,903 | |

2、主な活動報告（施設全体）

| 【実施月日】 | 【活動内容】 |
|-----------|---------------------------|
| R2 4/4 | 桜ドライブ（お花見弁当） |
| 5/13・20 | 菖蒲ドライブ |
| 5/24 | ミニ運動会 |
| 6/15 | てるてる坊主作り |
| 6/17 | みどりの郷出雲施設内避難訓練（第1回） |
| 7/7 | 七夕会 |
| 7/10 | 絵手紙 |
| 7/17 | そうめんバイキング昼食会 |
| 8/4 | ミニ夏祭り |
| 8/30 | 焼き鳥バイキング昼食会 |
| 9/21 | 敬老の日の昼食メニュー |
| 9/27 | 小物入れ・しおり作り |
| 10/1 | 秋の大運動会 |
| 10/4 | 秋の遠足（紅葉をみながら弁当） |
| 10/18 | ドライブにてお出掛け弁当 |
| 10/20 | みどりの郷出雲施設内避難訓練（第2回） |
| 10/25 | 玉入れゲーム |
| 11/4 | 菊花展 |
| 11/9 | 紅葉ドライブ |
| 11/25、/27 | 職員によるマジックショー |
| 12/10 | おでん鍋の昼食会 |
| 12/18 | 年末写真さつえい大会 |
| 12/19 | 年末お楽しみ会 |
| 12/23・25 | クリスマスメニュー・クリスマス会 |
| 12/28 | 餅つき |
| 12/29 | 忘年会（おでん鍋） |
| R3 1/1～/3 | 朝山神社への初詣で |
| 1/6 | 施設内にてレクリエーションで作成された神社への参拝 |
| 1/7 | 新春お楽しみ会 |
| 1/10 | おでん鍋の昼食会 |
| 2/2 | 節分レクリエーション |
| 2/26 | JAいずも福祉会法人内研修（機能訓練等） |
| 3/3 | ひな祭り |
| 3/7 | 吉栗の郷へ羊ドライブ |
| 3/27 | 佐田町へ桜の花見ツアー |
| 3/28～3/30 | 桜花見ドライブ |

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

4～12月は特定事業所加算Ⅲ（1件あたり、3,000円）の加算が算定できたが、1月から2月まではケアマネジャーが常勤3人体制ではなくなり算定できず。

3月からは常勤3人の体制が整い再度特定事業所加算Ⅲを算定。

目標としてた一人あたりの計画件数が達成できなかった要因のひとつとして、これまで男性だけのケアマネジャーだったこともありましたが、**3月からは女性のケアマネジャーも入り、女性を希望される利用者にも対応ができるようになりました。**

<実績対比>

(単位：人、千円)

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 利用者数 | 1,117 | 989 | 1,028 | 92.0% | 103.9% |
| 事業収入 | 16,076 | 14,428 | 14,500 | 90.2% | 100.5% |

(イ) 通所介護事業（予防含む）

利用者数、収入共に前年度実績に届きましたが、高齢者は体調の変化も大きく、今後このまま予定通りには行かないことが予想されます。そうならないように、**居宅介護支援事業所への事業所訪問や地域などへの働きかけなどが成果にも表れているようなので今後も取り組んでいきます。**

さらに、現在利用している方への誠意あるサービスの継続が、新たな利用者の発掘に繋がるので、目の前の利用者への対応にさらに注意して行っていきます。

<実績対比>

(単位：人、千円)

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者数 | 8,561 | 8,383 | 8,589 | 100.3% | 102.5% |
| 事業収入 | 90,549 | 83,231 | 86,185 | 95.2% | 103.5% |

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

前年度より利用者の予約が増加傾向にあります。ただ、ヒヤリハットなど小さな事故も少しずつ増えていたり施設内の修理箇所が増えているなどの問題点も多くなっています。周りのケアマネジャーや家族さんたちに悪い風評が出回らないように、**職員のスキルアップや施設整備なども収益を見ながら同時に進めていき、利用者の減少につながらないよう**に今後検討していきます。

引き続きマイナス数値とにならないようしていきます。

<実績対比>

(単位：人、千円)

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者数 | 6,212 | 6,419 | 6,657 | 107.2% | 103.7% |
| 事業収入 | 72,862 | 74,944 | 76,776 | 105.4% | 102.4% |

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

有料老人ホームやグループホームなど施設が増えていることで、在宅での介護度が重度の利用者が減少しており、訪問介護の身体介護を必要とする利用者が減少傾向にあります。

その為、利用者数は減少しており、今後も新たな利用者の確保は難しいのではないかとこの状況にあります。

通所介護や短期入所生活介護事業所と同様に登録利用者数の増加の為、地域の集まりに出向いたり、各居宅介護支援事業所へ出向き、自事業所のサービス内容、特性を広める活動を行っていきます。

| <実績対比> | | (単位：人、千円) | | | |
|--------|--------|-----------|--------|--------|-------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 5,195 | 5,524 | 5,305 | 102.1% | 96.0% |
| 事業収入 | 20,361 | 20,214 | 19,947 | 98.0% | 98.7% |

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

引き続き現在利用している方への家事並びに生活等に関する相談・助言その他生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施してまいります。

| <実績対比> | | (単位：人、千円) | | | |
|--------|-------|-----------|-------|--------|--------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 450 | 540 | 645 | 143.3% | 119.4% |
| 事業収入 | 1,480 | 1,784 | 2,080 | 140.5% | 116.6% |

(カ) 指定管理事業

出雲市の公益施設の指定管理制度により、南部福祉センター（「福祉センター棟」「交流センター棟」「多目的広場」「屋外棟」）の管理を行いました。新型コロナウイルス流行の関係もあり、大きなイベントはほぼない結果です。利用者数は、前年度と比べて1,405人の減少でした。

| <実績対比> | | (単位：人) | |
|--------|-------|--------|-------|
| | 前年度実績 | 当年度実績 | 前年対比 |
| 利用者数 | 2,828 | 1,423 | 50.3% |

みどりの郷湖陵・令和2年度 事業報告書

1 事業全体概況

お陰様で、開所22年目を迎えることができました。建物の老朽化が進んでいますが、都度対応を行っています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止で、職員一丸となって感染予防に努めた1年でした。

事業面では、新型コロナウイルスの影響で利用自粛などがありました。また、年末年始の大雪の影響もあり、利用者数は前年を上回りましたが、収入面では減少いたしました。

1) 通所介護事業

毎年ではあるが冬期間に利用者の体調不良休み、一時的な施設入所、雪の影響等で利用者数減。収入・利用者数は前年比・計画比共に下回りました。

2) 訪問介護事業

本年は利用者数、事業収入共に前年対比で目標を上回りました。特定事業所加算も加算要件が高いものが取れました。

3) 短期入所生活介護事業

利用者数の計画は達成することができましたが、事業収入面では前年比、計画比共に下回りました。職員配置等により加算が取れなかったのが減収の一つです。

4) 居宅支援事業

職員採用により、前年に比べ上位の加算が取れ事業収入増になりました。

5) 厨房

令和3年2月からパート職員を一人採用して、計7名で業務を円滑に行いました。

各自の負担も軽減され、よりよい食事が提供出来ました。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

| 部署 年度 | 令和2年度3月末 | | | 令和元年度3月末 | | | 利用者数 | | 収入 | |
|------------|----------|---------|---------|----------|---------|---------|-------|--------|--------|--------|
| | 利用者数 | 1日平均利用数 | 収入 | 利用者数 | 1日平均利用数 | 収入 | 前年増減 | 前年対比 | 前年増減 | 前年対比 |
| 通所介護 | 7,402 | 20.4 | 68,767 | 7,690 | 21.1 | 73,467 | -288 | 96.3% | -4,700 | 93.6% |
| 短期入所 | 6,377 | 17.5 | 70,366 | 6,562 | 18.0 | 75,267 | -185 | 97.2% | -4,901 | 93.5% |
| 居宅支援 | 1,274.0 | 4.1 | 19,503 | 1,249.0 | 4.0 | 16,377 | 25.0 | 102.0% | 3,126 | 119.1% |
| 訪問介護 | 5,542 | 15.3 | 22,315 | 4,689 | 12.8 | 19,805 | 853 | 118.2% | 2,510 | 112.7% |
| 合計 | 20,595.0 | | 180,951 | 20,190 | | 184,916 | 405.0 | 102.0% | -3,965 | 97.9% |
| サービス活動増減差額 | | | 2,040 | | | -6,166 | | | 8,206 | |

2、主な活動報告（施設全体）

| 【実施月日】 | 【活動内容】 |
|--------|--|
| R2 5月 | ボーリング大会（賞品付き） 母の日プレゼント |
| 6月 | みどりカフェ 父の日カード配布 介護等体験実習生受け入れ（中止） |
| 7月 | すいか割り プリン公開製作 介護等体験実習生受け入れ（中止） |
| 8月 | 夏祭り（かき氷・風船釣り・盆踊り等） 俳句作成→新聞投稿 クッキング |
| 9月 | 敬老会（職員による出し物） ホットケーキ作り・抹茶サービス 運動会（玉入れ・応援合戦等） |
| 10月 | ハロウィンパーティー 音楽風呂（浴室内で聴けるスピーカー設置） |
| 11月 | 常楽寺菊花展見学 紅葉ドライブ カラオケ大会（賞品あり） |
| 12月 | クリスマス大会（職員出し物） ゆず風呂 |
| R3 1月 | 湖陵町宮めぐりドライブ・初詣ドライブ（大池～差海）（初詣） 新春福引き・ぜんざい |
| 2月 | 節分鬼退治 バレンタイン 男性利用者へチョコプレゼント |
| 3月 | ホワイトデー 女性利用者へクッキープレゼント ひなまつりボッチ大会（賞品あり） |

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

令和2年6月にパート職員ケアマネを採用して同年9月より嘱託職員に採用しました。その事によって令和2年4月から8月までは特定事業所加算Ⅲ（利用者一人当たり3,000円）であったが、9月からは特定事業所加算Ⅱ（利用者一人当たり4,000円）となりました。利用者数も前年より若干ではあるが増加となり事業収入増につながってきました。特定事業所加算算定要件でもある、24時間連絡がとれる体制づくり、週1回のミーティング開催、個別の目標設定に対してそれぞれが研修に参加し資質向上にも努めました。

| ＜実績対比＞ | | (単位：人、千円) | | | |
|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 1,296 | 1,249 | 1,274 | 98.3% | 102.0% |
| 事業収入 | 18,906 | 16,377 | 19,503 | 103.2% | 119.1% |

(イ) 通所介護事業（予防含む）

本年度は一日平均20.3人（前年対比0.7人減）目標人数21.0人を達成することができませんでした。12月から2月の冬期間に利用者の体調不良の休み、一時的な施設入所、雪の影響等で利用者が減少しました。また、4月から5月にかけて近隣でのコロナ関連により利用者の利用減少もありました。

年度はじめは、コロナの影響で外出機会やレクリエーションも予定していたことが出来ませんでしたが、密にならないように配慮して外出機会も少しずつ増やしていきました。

| ＜実績対比＞ | | (単位：人、千円) | | | |
|--------|--------|-----------|--------|-------|-------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 7,665 | 7,690 | 7,402 | 96.6% | 96.3% |
| 事業収入 | 84,404 | 73,467 | 68,767 | 81.5% | 93.6% |

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

本年度一日平均17.5人（前年対比0.4人減）目標人数17.0人は達成することができました。事業収入については、前年、目標数より下回りました。前年に比べ利用者の介護度別で比較的軽度の方（介護度1～3）が多かったのも収入減につながりました。

コロナの影響で面会は原則禁止にして、現場でも利用者同士の関わる場所での座席の配慮等行っていました。

| ＜実績対比＞ | | (単位：人、千円) | | | |
|--------|--------|-----------|--------|--------|-------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 6,217 | 6,562 | 6,377 | 102.6% | 97.2% |
| 事業収入 | 74,472 | 75,267 | 70,366 | 94.5% | 93.5% |

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

本年度一日平均15.2人（前年対比2.4人増）目標人数15.0人も達成出来ました。近隣の訪問介護事業所が撤退して、広範囲の地域をカバーすることで、利用者増にもつながっています。現場では介護福祉士取得している職員が多数いるのと、重度（認知度含む）利用者への訪問を行うことで、加算要件の高い特定事業所加算Ⅰ（事業収益の20%）を取ることが出来ました。

| ＜実績対比＞ | | （単位：人、千円） | | | |
|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 5,475 | 4,689 | 5,542 | 101.2% | 118.2% |
| 事業収入 | 21,499 | 19,805 | 22,315 | 103.8% | 112.7% |

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

前年度実績を超えることは出来ましたが、目標人数達成は出来ませんでした。
収入面では前年、目標共に上回る数字でした。

引き続き現在利用している方への家事並びに生活等に関する相談・助言その他生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施していきます。

| ＜実績対比＞ | | （単位：人、千円） | | | |
|--------|------|-----------|-------|--------|--------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 192 | 137 | 146 | 76.0% | 106.6% |
| 事業収入 | 576 | 557 | 583 | 101.2% | 104.7% |

みどりの郷平田・令和2年度 事業報告書

1 事業全体概況

開所後、17年目になります。年々、経営環境は厳しくなりますが、サービス内容の向上・収支の改善に努めました。業績面は訪問介護の業務受注件数は減りましたが、通所介護の定員増と居宅介護支援の利用者増で前年を上回る収入でした。感染症拡大の影響として年度当初を中心に一時的に利用者数の減少と、年間を通じて研修等の実施も中止がありました。

1) 通所介護事業

前年度の定員増により利用者数、及び収入が増加しました。しかし、1月以降は降雪と利用者の入院増により業績が下降傾向でした。職員の高齢化も顕著で退職に合わせ、年齢層の平準化を図り事業を継続できる体制を構築中であります。

2) 訪問介護事業

近隣地域へ相次いで施設が開所された影響で施設入所による利用者減の影響が大きく、実績を落としております。入院からの入所も多く、今後も厳しい運営になりそうです。職員の高齢化で退職もあり、新規利用者の獲得と若手職員の採用が問題になっております。

3) 居宅支援事業

新規利用者の業務受注増により収入も大きく増やす事ができました。新人職員の育成も順調で現在の業績を維持する事が当面の目標となっております。

4) 厨房

大きな修繕も無く、目標の業務の効率化に取り組んでおります。職員の入院等もありましたが、4人体制にしており影響はありませんでした。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

| 部署 年度 | 令和2年度3月末 | | | 令和元年度3月末 | | | 利用者数 | | 収入 | |
|------------|----------|--------------|---------|----------|--------------|---------|--------|---------|--------|---------|
| | 利用者数 | 1日平均 均利用数 | 収入 | 利用者数 | 1日平均 均利用数 | 収入 | 前年増減 | 前年対比 | 前年増減 | 前年対比 |
| 通所介護 | 9,484 | 26.1 | 82,513 | 9,268 | 25.4 | 81,057 | 216 | 102.3% | 1,456 | 101.8% |
| 短期入所 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | #DIV/0! | 0 | #DIV/0! |
| 居宅支援 | 1,350.0 | 3.2 | 19,589 | 1,275.0 | 2.9 | 18,288 | 75.0 | 105.9% | 1,301 | 107.1% |
| 訪問介護 | 8,918 | 24.6 | 30,318 | 9,877 | 27.1 | 32,815 | -959 | 90.3% | -2,497 | 92.4% |
| 合計 | 19,752.0 | | 132,420 | 20,420 | | 132,160 | -668.0 | 96.7% | 260 | 100.2% |
| サービス活動増減差額 | | | 17,459 | | | 11,813 | | | 5,646 | 147.8% |

2、主な活動報告（施設全体）

| 【実施月日】 | 【活動内容】 |
|------------|---|
| R2 6/11 | ちまき作り |
| 6/17～19 | トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校実習 中止 |
| 7/29 | クッキング だんご作り |
| 8/23～29 | 夏祭り |
| 9/20～9/26 | 敬老会 |
| 10/1～10/7 | トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校実習 中止 |
| 10/4～10/10 | 海岸ドライブ |
| 11/10 | 出雲市立平田中学校1年生「働く人々インタビュー」訪問 |
| 11/13 | 一畑薬師（紅葉）ドライブ |
| 11/28 | 認知症ケアフォーラムin出雲（居宅介護支援参加） |
| 12/15 | 救急講習施設内研修 中止 |
| 12/16 | 居宅介護支援事業所研修会「新型コロナウイルスへの対応」 |
| 12/20～26 | クリスマス会 |
| R3 1月 | 出雲医療看護専門学校実習 中止 |
| 1/15 | とんどさん |
| 2/2 | 節分（豆まき） |
| 2/8～2/18 | 島根県介護支援専門員実務研修実習 |
| 3/25～3/31 | 花見ドライブ |
| 3/31 | 自衛消防訓練 |
| 【実施月日】 | 【活動内容】 |
| R2 4月～ | 新型コロナウイルス感染症の影響で予定していたボランティアさん等のイベント中止。 |

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

今年度も特定事業所加算Ⅲの加算を算定をするにあたり、要件である24時間の連絡対応や定期的な会議、個別の目標設定に対しての研修参加等で資質の向上に努めました。新人職員の育成も順調に進み、新規利用者の業務受注件数増に伴い収入も増やす事ができました。四人のケアマネで1ヶ月約112.5件、一人あたり約35件の実績になっております。利用者数は前年比105.9%、事業収入は前年比107.1%となりました。サービス増減差額前年比1990千円増となりました。

| ＜実績対比＞ | | (単位：人、千円) | | | |
|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 1,284 | 1,275 | 1,350 | 105.1% | 105.9% |
| 事業収入 | 18,216 | 18,288 | 19,589 | 107.5% | 107.1% |

(イ) 通所介護事業（予防含む）

令和2年1月より定員を35人へ増した結果、利用者数ならびに収入も前年度を上回りました。しかし、年末以降は降雪による利用控えや利用者の入院増により実績の下降が続きました。また、利用者の重度化も顕著に見られ、平均の要介護度も高くなってきております。職員の高齢化も顕著で、今まで年齢層の平準化がなされていなかった事から、職員の退職に合わせて今後も事業を継続できる人員体制を構築中であり、新規利用者獲得での平準化も含め、業務の改善・対策を実施中であり、利用者数は前年比102.3%、事業収入も前年比101.8%、サービス活動増減差額前年比2291千円増となりました。

| ＜実績対比＞ | | (単位：人、千円) | | | |
|--------|--------|-----------|--------|-------|--------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 9,771 | 9,268 | 9,484 | 97.1% | 102.3% |
| 事業収入 | 96,244 | 84,614 | 82,513 | 97.5% | 101.8% |

(ウ) 訪問介護事業（予防含む）

近隣地域へ相次いで施設が開所された影響もあり、利用者数の減少につながっております。以前の様に訪問介護を受けながら在宅で介護をしていくスタイルが以前より少なくなっております。また訪問介護の特徴である、1日複数回サービス提供を受けておられる方は特に入院や施設入所等でサービスの終了が多く見られます。職員の高齢化で退職もあり、若手職員の採用など課題を抱えております。収入減を抑える為にも新規利用者獲得の為の営業や事業所の特徴をアピールしていく必要があります。結果、利用者数前年比90.3%、事業収入前年比92.4%、サービス活動増減差額前年比2238千円減となりました。

| ＜実績対比＞ | | (単位：人、千円) | | | |
|--------|--------|-----------|--------|--------|-------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 8,797 | 9,877 | 8,918 | 101.4% | 90.3% |
| 事業収入 | 29,260 | 32,815 | 30,318 | 103.6% | 92.4% |

(エ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

介護保険制度での利用であった方が障がい福祉サービスを利用される様になり、前年度実績を超える事業収入になりました。利用者人数は少なく業務量に波がありますが、家事並びに生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施して参ります。利用者数前年比107.5%、事業収入前年比164.6%となりました。

＜実績対比＞ (単位：人、千円)

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|------|-------|-------|--------|--------|
| 利用者数 | 804 | 677 | 728 | 90.5% | 107.5% |
| 事業収入 | 2496 | 2,096 | 3451 | 138.3% | 164.6% |

(オ) やすらぎヘルパー事業

介護保険制度利用者の補完的な役割として事業展開を行っております。介護保険の限度額を超える場合や介護保険制度では実施が難しい内容の支援を行っております。計画的な利用が少なく、目標が立て難い面はありますが前年度を超える利用がありました。利用者数前年比137%、事業収入前年比109.7パーセントとなりました。

＜実績対比＞ (単位：人、千円)

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|------|-------|-------|--------|--------|
| 利用者数 | 300 | 324 | 411 | 126.9% | 137.0% |
| 事業収入 | 444 | 359 | 394 | 88.7% | 109.7% |

(オ) すこやか訪問事業

平田地域において、産後の育児負担軽減の為の家事援助、育児相談を行うヘルパー派遣委託業務ですが、令和元年度・2年度の依頼はありませんでした。

みどりの郷大社・令和2年度 事業報告書

1 事業全体概況

地域の皆様に支えて頂き、お陰様で15年目を迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止で、施設一丸となって感染予防に努めた1年でした。

事業面では年度当初は新型コロナウイルス感染症による利用自粛、年末年始の大雪の影響を大きく受け収入減となりました。

1) 通所介護事業

入所と死亡で利用がなくなった方が19名(要介護3・4・5の方)。コロナ感染予防対策で利用自粛をされた方が98名。新規が19名ありましたが軽度の方が殆どで増収に至りませんでした。

2) 訪問介護事業

ターミナルの方の利用者が増加している傾向は前年度同様です。

結果として重度の大口利用者が12月～1月に入所・死亡され減収となりました。

4) 居宅支援事業

人員不足の為特定事業所加算が8か月間しか算定出来ず大変厳しい年度でした。

令和3年度は、特定事業所加算が取得出来る様人員体制を整えます。

5) 厨房

食欲をそそるように盛り付けにも細心の注意をはらい見た目にも美味しいとの評判を頂きました。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

| 部署 年度 | 令和2年度3月末 | | | 令和元年度3月末 | | | 利用者数 | | 収入 | |
|------------|----------|---------|--------|----------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 利用者数 | 1日平均利用数 | 収入 | 利用者数 | 1日平均利用数 | 収入 | 前年増減 | 前年対比 | 前年増減 | 前年対比 |
| 通所介護 | 5,993 | 16.4 | 55,633 | 6,277 | 17.2 | 57,251 | -284 | 95.5% | -1,618 | 97.2% |
| 居宅支援 | 942 | 3.0 | 12,655 | 852.0 | 2.7 | 9,822 | 90.0 | 110.6% | 2,833 | 128.8% |
| 訪問介護 | 4,417 | 12.1 | 15,971 | 5,210 | 14.3 | 18,430 | -793 | 84.8% | -2,459 | 86.7% |
| 合計 | 11,352 | | 84,259 | 12,339 | | 85,503 | -987.0 | 92.0% | -1,244 | 98.5% |
| サービス活動増減差額 | | | -5,204 | | | -1,162 | | | -4,042 | |

2、主な活動報告（施設全体）

| 【実施月日】 | 【活動内容】 |
|-----------------------------------|---|
| R2 4/6・7・9・10 8/3～9 9/16～20 | お花見ドライブ（うらら館・島根ワイナリー他）延べ人数26名 脱水予防を目的とした冷たい飲み物のサービス提供 敬老会 百歳以上の利用者の方へ長寿の表彰 職員による出し物（大正琴・歌謡・舞踊・スコップ三味線他） |
| 10/7～12 10/11 | 運動会（玉入れ・借り物リレー・新聞綱引き・応援合戦他） 遥堪～斐川～トキ見学 参加人数6名 |
| 11/11～17 12/17～21 | 紅葉ドライブ（常楽寺～立久恵峡他）延べ人数37名 クリスマス会 職員による出し物（手品・ものまね・どじょうすくい・大正琴他） |
| R3 1/14～18 | おしるこの提供 |

3、主な実施事項

（ア）居宅介護支援事業

R2年度、7か月間は特定事業所加算Ⅲ（1件あたり、3,000円）の加算算定できたが残り5か月間は、介護支援専門員（主任ケアマネ）の異動等もあり加算算定出来ませんでした。

目標としていた一人あたり32件が達成出来なかったことと、加算未取得の期間が長期に渡ったということが利用者数・事業収入共に目標に届かなかった要因に挙げられます。

利用者数は前年比110.5%、事業収入は前年比128.8%となり、サービス活動増減差額は前年比2,124千円減となりました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 利用者数 | 1,113 | 852 | 942 | 84.6% | 110.6% |
| 事業収入 | 14,980 | 9,822 | 12,655 | 84.5% | 128.8% |

(イ) 通所介護事業（予防含む）

利用者数、収入共に前年度実績には届きませんでした。その要因としては、利用回数が多い方や介護度が高く1回の利用単価が高い方の死亡、入所、入院があげられます。加えて新型コロナウイルス感染症拡大の影響を年度当初は大きく受けました。また、年末年始の寒波で利用者の休み、提供時間の短縮を余儀なくされ収入減となりました。

登録利用者数増への取組みが喫緊の課題と言えます。他事業所への営業活動を積極的に実施して行くことが必要と考えます。

さらに、現在利用している方への誠意あるサービスの継続が、新たな利用者の発掘に繋がるので、目の前の利用者への対応にさらに注意して行っていきます。

| ＜実績対比＞ | | （単位：人、千円） | | | |
|--------|--------|-----------|--------|-------|-------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 6,641 | 6,277 | 5,993 | 90.2% | 95.5% |
| 事業収入 | 63,990 | 57,251 | 55,633 | 86.9% | 97.2% |

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

訪問介護を受けながら在宅で介護をしていくスタイルが世間的には少なくなり、通所や短期入所を利用する、又は訪問看護、訪問リハビリを受ける需要が高まっている現状があります。その為、利用者数は減少し、さらに訪問介護の特徴である、1日複数回サービス提供を受けていた利用者が入院、施設入所等でサービスを中止することが増えてきたことが収入減になった原因ではないかと考えます。通所同様新規登録利用者獲得の為、地域の集まりに出向き、自事業所のサービス内容、特性を広める活動を行っていきます。

| ＜実績対比＞ | | （単位：人、千円） | | | |
|--------|--------|-----------|--------|-------|-------|
| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
| 利用者数 | 4,857 | 5,210 | 4,417 | 90.9% | 84.8% |
| 事業収入 | 17,333 | 18,430 | 15,971 | 92.1% | 86.7% |

ぽてとほうす・令和2年度 事業報告書

1 事業全体概況

平成31年度4月の合併より2年が経過しましたが、全体的に改善傾向にあります。

また、昨年より続く新型コロナウイルス感染症の対策の為、慢性的に労力を割かれる状態が続きました。しかしながら、事業運営及び事業収益については大きく影響を受ける事はありませんでした。

1) 就労継続支援事業

就労先の企業様、農家様の多大なるご協力により、B型における施設外就労が軌道に乗ってきました。利用者様も毎日のように環境が変わる事に慣れ。出勤率も向上いたしました。

令和2年度利用者平均工賃15,902円(令和元年度15,302円)

2) 共同生活援助事業

利用者様の入所があった事で、若干増の収支でした。

ただし、定員を満たしている訳ではなく、入居の拡大と配置職員のバランス取りが重要な点となります。

3) 相談支援事業

利用者様の増減はありませんでした。引き続きB型事業、共同生活事業との連携を図って参ります。

4) その他

遊休物件(かもす)について2社より内覧の申し込みを受けました。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

| 部署 年度 | 令和2年度3月末 | | | 令和元年度3月末 | | | 利用者数 | | 収入 | |
|------------|----------|---------|--------|----------|---------|--------|-------|--------|--------|--------|
| | 利用者数 | 1日平均利用数 | 収入 | 利用者数 | 1日平均利用数 | 収入 | 前年増減 | 前年対比 | 前年増減 | 前年対比 |
| 就労継続 | 4,707 | 19.5 | 38,089 | 4,692 | 19.5 | 34,077 | 15 | 100.3% | 4,012 | 111.8% |
| 共同生活 | 2,347 | 6.4 | 8,922 | 2,091 | 5.7 | 8,015 | 256 | 112.2% | 907 | 111.3% |
| 相談支援 | 64.0 | | 957 | 62.0 | 2.9 | 873 | 2 | 103.2% | 84 | 109.6% |
| 合計 | 7,118.0 | | 47,968 | 6,845 | | 42,965 | 273.0 | 104.0% | 5,003 | 111.6% |
| サービス活動増減差額 | | | 8,762 | | | -3,452 | | | 12,214 | |

1. 主な活動報告（施設全体）

| | 【実施月】 | 【活動内容】 |
|----|-------|----------------|
| R2 | 4月 | 花見 |
| | 5月 | 消防部分訓練 |
| | 6月 | 健康診断 |
| | 9月 | バーベキュー（敷地内駐車場） |
| | 10月 | 消防総合訓練 |
| | 12月 | クリスマス会 |
| R3 | 1月 | 新年会 |
| | 2月 | 節分祭（恵方巻） |

2. 主な実施事項

（ア）就労継続支援事業

全期間において、施設外就労加算により、B型事業収益を全体的に押し上げる結果となりました。また、各就労先様のご協力により平均工賃が15,902円となり、前年比600円のUPでした。

＜実績対比＞ (単位：人、千円)

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者数 | 4,692 | 4,692 | 4,707 | 100.3% | 100.3% |
| 事業収入 | 34,077 | 34,077 | 38,089 | 108.7% | 111.3% |

（イ）共同生活援助事業

時期中途での利用者様増（1名）により計画比、前年比共に増となりました。今後も利用者様増の為、他事業所との連携を行って参りますが、同時に常勤換算における職員の確保が難しい面があり、今後の課題となります。

＜実績対比＞ (単位：人、千円)

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 利用者数 | 2,091 | 2,091 | 2,347 | 112.2% | 112.2% |
| 事業収入 | 8,015 | 8,015 | 8,922 | 111.3% | 111.3% |

（ウ）相談支援事業

前年度より利用者数微増。相談支援事業単体での収益（利益）の確保は困難であり、B型及び共同生活と一体、もしくはバックアップ的な事業と見て頂きたいと思っております。

＜実績対比＞ (単位：人、千円)

| | 事業計画 | 前年度実績 | 当年度実績 | 計画対比 | 前年対比 |
|------|------|-------|-------|--------|--------|
| 利用者数 | 62 | 62 | 64 | 103.2% | 103.2% |
| 事業収入 | 873 | 873 | 957 | 109.6% | 109.6% |